

2004年度 理工学部 ドイツ語 1・2・3・4 一斉試験

<注意>

- 解答は全て別紙の解答用紙へ記入すること。
- 名詞の性は必要な場合に限り【男性】【女性】【中性】と表記して与える。
- 問題中のドイツ語は新正書法に準拠しているが、解答にあたっては新旧いずれの正書法を使用してもよい。

1 下線部にアクセントが無い単語を一つ選び番号で答えなさい。

(1) studieren (2) aussteigen (3) antworten (4) entschuldigen

2 下線部の発音が他と異なる単語を一つ選び番号で答えなさい。

(1) gleich (2) Wörterbuch (3) Märchen (4) manchmal

3 以下の括弧内に入れるべき適切な語を一つ選び番号で答えなさい。

A. Ich habe eine Wohnung gefunden, () Zimmer groß sind.

(1) die (2) der (3) das (4) weil (5) deren (6) denn

B. Das ist nicht der Bus. () dem unsere Tochter jeden Tag zur Schule fährt.

(1) unter (2) mit (3) trotz (4) auf (5) gegen (6) ohne

C. Er erinnert sich noch () meinem Namen.

(1) gegen (2) in (3) wegen (4) an (5) neben (6) auf

D. Ich dachte, dass Sie schon nach München geflogen ().

(1) hast (2) haben (3) sind (4) wird (5) seid (6) werden

E. Meine Schwester hat vergessen, es Ihnen zu ().

(1) mitteilen (2) schreibt (3) gegeben (4) schenkst (5) bringe (6) sagen

4 以下の括弧内に入る適切な格語尾を解答欄に書きなさい。各語尾をいれる必要が無い場合には解答欄に×を書くこと。ただし、(7)(8)(12)については各語尾ではなく、入れるべき定冠詞を答えなさい。以下の各文は相互から独立しており、まとまりのある一つのテキストを構成するものではない。

- Ich möchte dir mein(1) Freund vorstellen.
- Dies(2) alt(3) Haus gefällt ihr(4) Großmutter sehr.
- Dort singt ein(5) hübsch(6) Mädchen.
- Darf ich mich aug(7) Stuhl hier setzen?
- In (8) klein(9) Stadt gibt es kein(10) Kaufhaus.
- Am Sonntag spielt er oft mit sein(11) Kindern Fußball.
- Sie ist (12) Tochter unser(13) Professors.

5 与えられた日本語の意味を表すドイツ語文となるように、括弧内に入る適切な一語を解答欄に書きなさい。文頭に来る単語の頭文字は大文字で書くこと。

A. Ich (1) an der nächsten Station (2).

私は次の駅で乗り換えます。

B. Meine Erklärung (1) nicht verstanden (2). 【現在完了】

私の説明(Erklärung 【女性】)理解されなかった。

C. (1) ich gestern gut (2) habe, bin ich immer noch müde.

昨日はよく眠ったのですが、それでもまだ眠いのですよ。

D. (1) das Wetter schön war, (2) seine Tante immer mit ihrem Hund spazieren.

天気の良いときには、いつも彼の叔母は犬を連れて散歩に行った。

E. Hans hat sich (1) den Unterricht (2).

ハンスはその授業に興味を持った。

F. Ihr Großvater (1) immer gesund (2).

あなたのお爺様はいつもお元気そうに見えますね。

G. In dieser Klasse (1) Ichiro am (2) Deutsch.

このクラスでは一郎が一番上手にドイツ語を話します。

H. Ich freue (1) darauf (2) wieder zu sehen.

君と再会するのを楽しみにしているよ。

I. Sie ist (1) groß (2) du.

彼女は君と同じくらいの背丈だ。

J. Ich weiß nicht (1) Herr Stetter noch in Berlin (2).

シュテッターさんがまだベルリンで働いているかどうか私は知りません。

6 次のドイツ語の文章を読んで以下の各設問に答えなさい。

Herr Tanaka 【haben】 a) in einem Versandhaus (注 1) eine schöne Tasche bestellt. Er 【wollen】 b) seiner Frau die Tasche zum Geburtstag schenken. Er 【schicken】 c) die Bestellung ab(注 2). Er 【schreiben】 d) aber seine Adresse nicht darauf. Er 【warten】 e) vier Wochen. Die Tasche 【kommen】 f) nicht. Er 【rufen】 g) nicht an. Er schimpfte(注 3) auf das Versandhaus. Am Geburtstag seiner Frau 【können】 h) er ihr die Tasche nicht schenken und 【schreiben】 d) an das Versandhaus. *Man sollte ihm die Tasche endlich(注 4) schicken.* Nach drei Tagen 【erhalten】 i) Herr Tanaka das Packet. Frau Tanaka 【wissen】 j) nichts von dem Geschenk ihres Mannes. Am Tag der Zustellung(注 5) des Pakets 【kommen】 f) Frau Tanaka aus der Stadt zurück: Sie 【haben】 a) sich dieselbe(注 6) Tasche gekauft.

【注】1.Versandhaus【中性】: 通信販売店。2.abschicken【分離動詞】: 発送する。3.schimpfen【規則動詞】: (auf~に) 悪態をつく。4.endlich【副詞】: もうそろそろ(いい加減に)。5.Zustellung【女性】: 配達。6.dieselbe: 同じ、同一の。

<設問 1 >

括弧 a) ~ j) に与えられている動詞または助動詞を本文中の主語に呼応するよう過去人称変化させなさい。同一の記号がついた括弧内には同一の語形が入る。

<設問 2 >

本文中の斜体字の文“*Man sollte ihm die Tasche endlich schicken.*”の意味としてふさわしいものを以下から一つ選び記号で答えなさい。

- (1) 男だったら彼にそのバッグをさっさと送付してやるべきだったのだ。
- (2) 店の従業員が彼にそのバッグをもうそろそろ送り届けるはずだった。
- (3) 注文したバッグですが、早くこちらへ送ってもらえませんか。
- (4) 彼にそのバッグがようやく送り届けられるそうですよ。

<設問 3 >

本文の内容と合致するものを二つ選び番号で答えなさい。

- (1) 田中さんは妻が既に持っているのと同じバッグを注文してしまった。
- (2) 田中さんは妻の誕生日にバッグをプレゼントしようと計画していた。
- (3) 田中さんが注文したバッグは注文書を発送した3日後にすぐに届いた。
- (4) 田中さんは注文したバッグがいつまで経っても送られて来ないので、通信販売店に電話で苦情を言った。
- (5) 田中さんの手違いで、彼が妻のために注文したバッグが4週間経っても届かなかった。
- (6) 田中さんが通信販売店で妻のために注文したバッグが彼女の誕生日に間に合わなかったので、怒った妻は自分で町へ行ってそれと同じバッグを買ってきてしまった。

7 以下の日本語をドイツ語に訳しなさい。

- (1) 今日【文頭】彼は彼のお父さんを手伝います。
- (2) その医者是我より若い。
- (3) 時間があれば、私はドイツへ行くのだが。【接続法で】.